

入院患者の新型コロナウイルス感染症発生後の経過について

2021年1月5日に感染者が発生した件につきまして、2週間以上が経過いたしました。その後患者様、職員から新たな感染者が発生していないことをご報告いたします。患者様、ご家族並びに地域医療機関の皆様には大変ご心配とご迷惑をおかけした事をお詫び申し上げます。今後も感染防止に全力をあげて取り組んでまいります。

2021年1月21日
医療法人 喬成会 花川病院
院長 菅沼 宏之

入院患者の新型コロナウイルス感染症発生について

当院では新型コロナウイルス感染症の対策について全職員で強化して取り組んでおりますが、2021年1月5日時点で、当院の入院患者様1名が新型コロナウイルスに感染していることが判明いたしました。当該患者様は1月6日に転院しておりますが、患者様、ご家族ならびに連携医療機関の皆様には大変ご心配とご迷惑をおかけ致しまして、誠に申し訳ございません。江別保健所の指導のもと、感染拡大防止に全力をあげて取り組んでまいりますので、何卒ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

《 経過について 》

- ・当院では入院時に必ず24時間個室管理のうえPCR検査を実施しております。当該患者様は1月4日に入院しており、入院時PCR検査を実施したところ1月5日に陽性であることが判明いたしました。結果が判明するまで個室管理をしていたこと、職員が標準防護策を実施していたことにより濃厚接触者なしと江別保健所にご判断いただきました。当該患者様は1月6日に急性期病院へ転院されています。

《 今後の対応について 》

- ・感染対策委員会を中心として引き続き感染防止対策実施のうえ当該病棟の経過観察をしてまいります。

2021年1月6日
医療法人 喬成会 花川病院
院長 菅沼 宏之